

登録コード	HM229104	開講年度	2026					
授業題目	成人保健学演習 E					担当教員	新井 清美	
英文授業名	Practice in Adult Health Science E					副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	金曜・5時限	金曜・6時限	対象学生	成人保健学ユニット／1 年次
講義室				授業形態	演習	備考	選択科目	
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	(授業の達成目標)	
	2026HM保健学分野加, 2025HM保健学分野加, 2024HM保健学分野加, 2023HM保健学分野加							
	【専攻】医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力					⇔	成人保健領域に関連する国内外の文献を検索・収集・精読し、プレゼンテーションとディスカッションができる。さらに、その文献の信頼性、妥当性を評価できるようになる。	
(2)詳細/Detailed information	成人保健領域に関連したトピックスおよび課題を中心に国内外の文献を検索・収集・精読し、プレゼンテーションとディスカッションを行う。 それを通じ、対象文献の信頼性、妥当性の検討法、データの分析法等について学ぶとともに、研究課題の設定に向けての絞り込みを行う。							
(3)授業の概要/Overview of course	以下の目標に向けて主体的かつ自律的に取り組む。 1. 国内外の研究の動向を理解するため、国内外の文献を検索し蒐集する。 2. 対象文献の信頼性、妥当性について検討する。 3. 対象文献で用いられている分析法について理解する。 4. 研究計画書作成に向けての研究課題の絞り込みを行う。							
(4)授業計画/Course plan	第1回 オリエンテーション、演習 E 全般のガイダンス 第2回～第14回 1. 関心のある分野・研究内容のヒアリングとディスカッション 2. 関心ある分野・研究内容に関する文献レビュー 3. 文献レビューに基づきプレゼンテーションとディスカッション 4. 倫理的な問題に関する考察 5. リサーチクエッションの設定 第15回 まとめ (開講日時は、受講学生と検討のうえ決定します。)							
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	90-100点 (秀), 80-89点 (優), 70-79点 (良), 60-69点 (可), 60点未満 (不可)とし、演習への参加状況、発表・討論における理解、レポート等を総合的に判断して評価します。 ①和文・英文の論文に基づく分析的評価が過不足なく行えている (20点) ②問題の位置づけや新規性を論理的に説明できている (20点) ③その問題にある課題を説明できている (20点) ④課題に対して既存の学術的知見を適切に検討できている (20点) ⑤その上で自分の見解を論理的に説明できている (20点)							
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep work/Textbook(s)/Reference work(s)	プレゼンテーションとディスカッションを中心に進めていきます。 演習では予習した内容をプレゼンテーションしていただきますので、準備をして臨んでください。また、演習後にはディスカッションで導かれた方向性を参考に予習内容の再検討をし、次の回につながる学修をしてください。							
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	質問は授業中随時受け付けます。 授業以外の時間の質問、相談はメールにて随時受け付けます。 新井清美 k_arai@shinshu-u.ac.jp							
(8)授業の形式/Course format	プレゼンテーションとディスカッションに基づき進めます。							